

1. 遺跡名 矢ノ津坂遺跡
(やのつざか)
高尾横穴墓群
(たかおおうけつぼぐん)

2. 所在地 横須賀市

3. 時代 縄文・弥生・古墳時代～近世

4. 調査概要

調査は、横浜横須賀道路（馬堀海岸～佐原）建設工事に伴う事前調査として、2004年9月～2005年5月31日に実施しました。

矢ノ津坂遺跡は横須賀市浦賀1丁目にあり、縄文・弥生・古墳時代の集落址です。標高45m程の丘陵上にあり、弥生時代の住居址32軒、竪穴状遺構1基などが発見されました。

高尾横穴墓群は横須賀市馬堀3丁目に所在し、矢ノ津坂遺跡の北側に入り込んだ谷戸内にあります。丘陵裾部の南向き斜面に古墳時代後期の横穴墓が9基発見されました。横穴墓内部からは埋葬された人骨とともに、土師器坏や鉄製品の破片などが出土しています。





矢ノ津坂遺跡 弥生時代の住居址



矢ノ津坂遺跡 弥生時代の住居址遺物出土状況



高尾横穴墓群